

年 組 名前 :

休日の部活動指導に民間人 楡形、八田中モデル校 県教委

県教委は9日、教員の長時間労働解消に向け、休日の部活動指導に民間人材を活用するモデル校として、南アルプス市の楡形中と八田中を選んだと明らかにした。2校で本年度から試験的に民間人材が休日に部活動を指導し、教員の勤務状況や生徒の指導面での効果や課題を検証する。

県教委保健体育課によると、両校の剣道部や陸上部などの運動部に元教員ら外部の競技経験者を招き、土日のみ顧問の教員に代わって指導してもらう。来年1月には顧問や生徒らにアンケート調査を行い、労働、練習面でのどのような変化があったかを把握する。外部指導は来年度も試験的に続ける予定。

中学の休日の部活動指導を巡っては、国が2023年度から段階的に外部人材に移す方針を示している。国は各県にモデル校を設けて移行を促す方針で、県内は南アルプス市教委がモデル校になることを希望したという。

モデル校の選定は、9日開かれた持続可能な部活動のあり方を考える県の有識者会議で、県教委の担当者が明らかにした。会議では、休日の指

(2021年7月10日付 山梨日日新聞 29面)

導を民間に移行する計画について、委員から「外部指導者も教育者としての資質が求められる」などの意見が出た。

〈宇賀神将樹〉

問1

中学校の休日の部活動指導に民間(外部)人材を活用する理由は何ですか。

.....

.....

問2

国は何年度から、段階的に民間人材に移す方針ですか。正しいものに○を付けてください。

「 」2021年度 「 」2023年度 「 」2025年度

問3

教員の現状を踏まえた上での「休日部活動の民間人材指導」について、あなたは賛成ですか反対ですか。その理由も書いてください。

「 」賛成 「 」反対

理由 →

.....